

## ドイツの文学

2単位 2年(前期)

石川 榮作・教授/人間文化学科, 井戸 慶治・准教授/人間文化学科

【授業目的】ドイツ文学を専門とする二人の教員が、それぞれ下記のテーマで作者の生涯や作品などを論じていく。いろいろな作品に出会い、それらを実際に読むことで、教養を高め、豊かな人間性を培うことを目的とする。

【授業概要】ドイツ文学入門

【キーワード】ニーベルンゲンの歌, ワーグナー, 啓蒙主義, シュトゥルム・ウント・ドラング, ロマン主義

【関連科目】『ドイツ言語文化研究Ⅰ(その1)』(0.5), 『ドイツ言語文化研究Ⅰ(その2)』(0.5), 『ドイツ言語文化研究Ⅰ(その3)』(0.5), 『ドイツ言語文化研究Ⅰ(その4)』(0.5)

【履修上の注意】共通教育のドイツ語入門を履修していることが望ましいが、作品紹介などには主に翻訳を使うので、未履修者も受講不可能ではない。

【到達目標】ドイツ文学の傾向を知るとともに、少なくとも一つの作品を実際に読み、それについて考えたことを文章化する。

【授業計画】

1. 石川ーニーベルンゲン文学の系譜 1) ドイツ文学史概観
2. 2) 中世英雄叙事詩『ニーベルンゲンの歌』前編
3. 3) 中世英雄叙事詩『ニーベルンゲンの歌』後編
4. 4) ワーグナーの楽劇『指環』——『ラインの黄金』
5. 5) ワーグナーの楽劇『指環』——『ワルキューレ』
6. 6) ワーグナーの楽劇『指環』——『ジークフリート』
7. 7) ワーグナーの楽劇『指環』——『神々の黄昏』
8. 井戸 18世紀後半以降の作家たちとその作品 1) レッシング
9. 2) ゲーテ
10. 3) シラー
11. 4) ヴァッケンローダーとティーク
12. 5) フリードリヒ・シュレーゲルとノヴァーリス
13. 6) E.T.A. ホフマン
14. 7) グリム兄弟
15. 予備
16. 総括授業

【成績評価】授業への取り組みと二人の教員のレポートによる。

【再試験】行わない。

【教科書】

- ◇ テキストとしては適宜プリントを配付する。
- ◇ 参考文献 石川榮著作『ジークフリート伝説—ワーグナー「指環」の源流』(講談社学術文庫)

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219070>

【連絡先】

⇒ 石川 (088-656-7142, [ishikawa@ias.tokushima-u.ac.jp](mailto:ishikawa@ias.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (オフィスアワー: 金曜日 15時-16時)

⇒ 井戸 ([ido@ias.tokushima-u.ac.jp](mailto:ido@ias.tokushima-u.ac.jp)) MAIL (オフィスアワー: 火曜日16-17時 3号館1階学習支援室)

【備考】この授業は今年度で終了します。来年度以降になると、「ヨーロッパ文学研究」の授業で読み替えることになります。